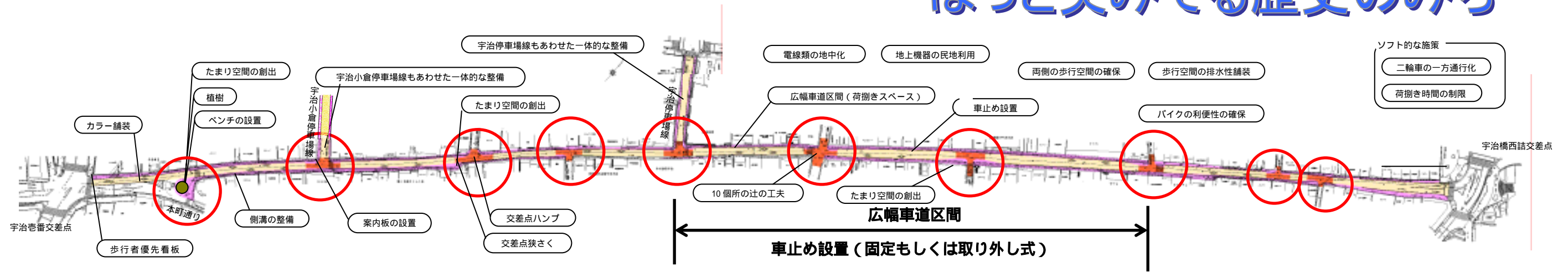





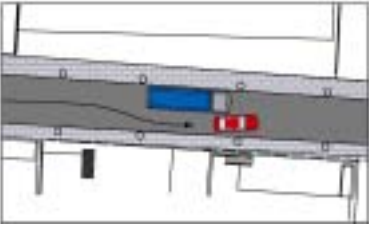








# 私達が考えた宇治橋通り 整備基本計画図(案)

## ～ほっと笑みでる歴史のみち～



基本方針 1	基本方針 2	基本方針 3	基本方針 4	基本方針 5
<p style="text-align: center;"><b>歩行者が安全に歩ける通りにしよう!</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>歩いてきても車で来ても買い物しやすい通りにしよう!</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>快適で楽しい通りにしよう!</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>街並みを考えよう!</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>商店街について考えよう! 観光客を呼び込もう!</b></p>
<p><b>歩車分離をしよう!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治橋通り全線の両側に歩行空間を設置する。</li> <li>バリアフリーとし、段差は設置しない。</li> <li>可動式プランターと車止め(狭さく部と広幅車道区間)により歩車分離をする。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">歩行空間(イメージ)</p> <p><b>電線類を地中化しよう!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電線類の地中化を実施する。</li> <li>地上機器の配置は地元の協力を得て、出来るだけ民地に設置できるようにする。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">地上機器の民地利用の事例(川越市)</p> <p><b>速度を出せない道路構造にしよう!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交差点全てに交差点狭さくおよび交差点ハンプを設置する。</li> <li>宇治壱番交差点にカラ-舗装し、通過交通量を抑制する工夫をする。</li> <li>宇治橋通りが歩行者優先であることを示す看板を設置する。</li> </ul> <p><b>二輪車の一方通行化をしよう!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二輪車の一方通行化規制を実施する。</li> <li>二輪車利用者の利便性の確保を検討する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">看板(イメージ)</p>  <p style="text-align: center;">T字交差点(イメージ)</p>  <p style="text-align: center;">十字交差点(イメージ)</p>  <p style="text-align: center;">歩行者優先看板設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街の荷捌きを考慮して、比較的道路幅員が広い区間(JR 宇治駅～スーパーナツカ付近)については、広幅車道区間として車道幅員を4.5～5.0mとする。</li> <li>荷捌き車については、商店街において時間帯を決めるなどのルール作りを行い、集約化する。</li> <li>路外駐車場の整備を進める。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">広幅車道区間の車のすれ違いイメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>路上の有効スペースの活用や沿道に憩いの空間を整備する。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">「めざす会」で出された憩いの空間のイメージ</p>  <p style="text-align: center;">宇治壱番交差点のたまり空間の整備イメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史ある趣を創出できるように、通りを一体的にカラ-舗装し、材質を考慮する。</li> <li>平等院との一体感や宇治橋通りにある歴史的な空間を意識して、和風のイメージにするために、通りのカラ-はグレーを基調としたものにする。</li> <li>歩行空間と車道を明確に区別するために、車道はアスファルト、歩行空間はインターロッキング、石畳等の材質を用いる。</li> <li>ハンプ部は歩行空間と色調を合わせ、淡いグレーとする。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">宇治橋通りのカラ-</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宇治十帖にちなんだ車止めや、プランター、平板を設置し、趣のある歩行空間通行を演出。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">宇治十帖(浮舟)をイメージした車止め</p> <p>【平板】</p>  <p style="text-align: center;">京都市</p>  <p style="text-align: center;">彦根市</p>